

# 麒麟獅子舞の継承に取り組んでいます！

## 因幡麒麟獅子舞の会

江戸時代から因幡地方に伝わる「麒麟獅子舞」。因幡麒麟獅子舞の会は伝統文化の継承のために麒麟獅子の魅力を伝えるためのさまざまな取組を行っています。

### 因幡麒麟獅子舞の会のみなさんにインタビュー！



仁風閣で舞いを披露



熊野神社（岩美町浦富）で舞いを奉納

#### ●因幡麒麟獅子舞の会について教えてください

私たち因幡麒麟獅子舞の会は、麒麟獅子舞の保存会や団体の活動を支援することにより、鳥取県の伝統文化の継承と育成に寄与し、麒麟獅子舞の伝統文化を後世へ受け継いでいくことを目的として、平成29年2月25日に発足しました。

会では、「保存会支援事業」「広報事業」「後継者育成事業」の3つの取組を継続して行っています。

#### ●少子高齢化の中、会としては後継者育成についてどのように考えていますか？

活動が休止している団体に対する活動再開への取組支援や、将来を担う若い世代への教育など、麒麟獅子舞を途絶えさせないために、後継者育成の仕組みづくりに中長期的に取り組んでいます。

そのためには、子どものころから郷土の伝統文化について理解し、郷土愛を育むことで、大人になってからも担い手や支援者となってもらうための取組が大切だと考えています。

#### ●後継者育成のために具体的にしていることはありますか？

小学校などに出向いて、麒麟獅子舞のすばらしさを伝え



会員の子ども麒麟獅子舞の団体へ指導

県内の麒麟獅子舞の分布

鳥取市	103 / 140
岩美町	15 / 34
八頭町	10 / 15
智頭町	3 / 6
若桜町	1 / 1
湯梨浜町	0 / 1
琴浦町	0 / 1

計  
132（現在）  
198（最大数）  
※最大数は活動休止のものを含む。

資料提供：県文化財課

る活動もしています。この出前講座では、麒麟獅子舞の起源について学び、舞いに使う道具一式を実際に見て、触って、体験してもらいます。

新興住宅地の子どもたちが多い校区では、初めて獅子舞を観たという子どもたちがたくさんいました。

麒麟獅子舞は、地域に住む人々の幸福を祈る舞いといわれています。今後一人でも多くの子どもたちに麒麟獅子舞をとおして“幸福”を伝えていきたいと思ひます。

#### ●今後の活動について、目指していることや方向性を教えてください

若い世代に興味を持っていただくため、麒麟獅子舞の認知度向上を目指し、国内・海外を問わず活動の範囲を広げるなど広報にも力を入れていきたいと考えています。

また、麒麟獅子舞の団体同士の交流の場をつくることや、鳥取県への観光客の誘致につなげていくこと、あわせて地域活性化に貢献できるように、獅子庄屋<sup>ししじょうや</sup>の復活と再興の実現に向けても一歩ずつ歩んでいきます。

※獅子庄屋

江戸時代においては藩主催で行われた因幡東照宮祭礼の麒麟獅子舞において、獅子頭を操り、指導をする獅子庄屋という役目があったことが知られています。

#### 「麒麟獅子舞について」

初代藩主の池田光仲が、因幡東照宮（現：鳥取東照宮）の祭礼に獅子舞と猩々をセットで登場させたのがはじまりだといわれています。

頭は面長で角があり、耳は直立で、優れた政治を行うとその徳を慕って出現するといわれる中国の想像上の霊獣「麒麟」の姿です。獅子舞は、地域と家々の厄を祓い清めるために行われ、県内には130以上の麒麟獅子舞があります。

#### 因幡麒麟獅子舞の会

Eメール [info@inaba-kirinsisimai.net](mailto:info@inaba-kirinsisimai.net)  
<http://inaba-kirinsisimai.net/>